

カーボンニュートラルに向けた 岡山県の取組



2026年7月1日

岡山県 環境文化部 脱炭素社会推進課

【重点事業】脱炭素社会の実現を目指した地球温暖化対策事業

課題・必要性

- ・建物の断熱や省エネ設備は、**快適性**や**健康性**の向上等にもつながるが認知度が低いため、情報提供等が必要。
- ・産業界では**脱炭素経営の必要性**を感じつつも行動に移せていない事業者が多く、支援が求められる。
- ・市町村が温暖化対策を進めるにあたっては、**県と市町村との連携した取組**が不可欠。
- ・県民に十分浸透していない気候変動「**適応策**」の周知が必要。



令和8年度の具体的な取組

家庭向け

- **住宅の断熱化促進広報事業【拡充】**
これまでの成果⇒新築時のZEH住宅の認知度アップ
R8事業・・・既存住宅へもターゲットを拡大
 - ・断熱性能向上による経済面に加え、快適性や健康面のメリットを紹介する展示広報等
- **家庭の省・創・蓄エネ設備・EV導入支援事業**



事業者向け

- **事業者の脱炭素経営促進事業【拡充】**
これまでの成果⇒省エネアドバイザー派遣による省エネ取組推進
R8事業・・・脱炭素化が求められる事業者を育成
 - ・脱炭素化に取り組む事業者等に対するセミナー開催や専門家による伴走支援
- **事業者の太陽光発電設備導入支援事業**



市町村向け

- **地域脱炭素化支援事業**
これまでの成果⇒地域特性や資源を生かした再エネ導入量増加
R8事業・・・再エネ導入と同時にレジリエンス強化
 - ・再エネや蓄電池、コージェネ導入等に係る経費補助
- **県・市町村脱炭素ネットワーク形成事業**



適応策

- **気候変動適応ワークショップ事業【新規】**
これまでの成果⇒気候変動の影響・適応分野における講師の育成
R8事業・・・育成した講師の知見を活用
 - ・地球温暖化や気候変動適応策の普及啓発のためのワークショップの開催



継続

- <県民運動等を通じた機運醸成> ○ **アースキーパーメンバーシップ拡充事業**
○ **テコ活推進事業**

- <県としての取組> ○ **エコ・オフィス・プラン推進事業**

事業の効果

- ✓ 家庭の脱炭素への意識が高まり省エネ設備等の導入が進み、民生部門の温室効果ガス排出量が低減する。
- ✓ 多くの事業者や市町村が自主的に脱炭素事業に取り組み、県内の脱炭素の取組が進展する。
- ✓ 地域の気候変動影響を把握し、県民が意識することで、経済活動を守ることができる。

カーボンニュートラル！

【重点事業】EVシフトに対応した産業・地域づくり推進事業

～ 変革の時代に應える力を！ 新たな時代を切り拓く自動車産業の持続的な成長を支援 ～



<現状・課題・必要性>

- ・本県の自動車産業は、製造品出荷額及び従業員数のいずれにおいても全体の約1割を占めており、本県の雇用や経済を支える基幹産業
- ・米国関税措置等、自動車業界を取り巻く課題は多岐にわたり、自社単独での解決は難しい（EVシフト、金属部品の軽量化、脱炭素化、再生材活用）
- ・開発競争が激化する中、従来の技術や事業モデルのままでは生き残りは困難であり、技術開発力・生産性向上、販路拡大等の包括的な支援が必要

令和8年度の事業内容

令和8(2026)年度要求額 199,474千円(一財 84,163千円)
(前年度予算額 184,907千円(一財 130,907千円))

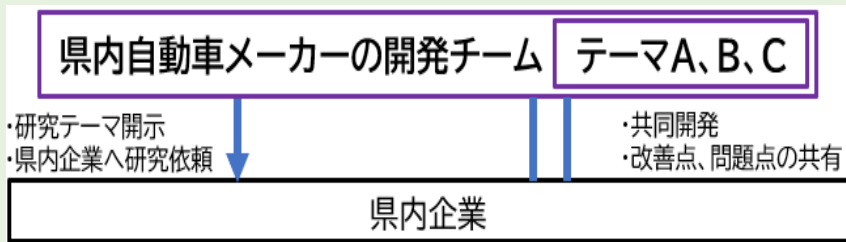
新技術 開発力向上

拡充

～EV関連技術・新分野に対応～ 《168,266千円》

● 次世代技術開発 《26,186千円》 新規

- ・県内自動車メーカーの開発チームと連携し、軽量化やリサイクル材の活用等の次世代技術を研究



開発力向上を支える基礎事業

- EV構造研究 《20,974千円》
- 開発費用の補助 《89,058千円》
- EV技術等の情報発信 《3,295千円》
- 企業間連携の推進 《6,153千円》
- 新分野への進出 《11,362千円》
- 専門家派遣 《3,903千円》
- 開発人材の育成 《7,335千円》

生産性向上パッケージ

新規

～製造工程の合理化を目指す～ 《13,456千円》

情報発信

- ・伴走支援導入セミナー
- ・低コストの現場改善手法をレク

伴走支援

- ・外部人材による現場チェック
- ・人件費、燃料費等の削減効果を見える化

成果報告

- ・事業成果を横展開し県内企業全体の生産性向上を促進

提案力向上

～攻めの販路拡大に向けて～ 《17,752千円》

- 展示会共同出展 《15,890千円》
- ・ 専門展示会への共同出展により新規取引を開拓 (例)人とかるまのテクノロジー展、オートモーティブワールド
- 技術提案会 《1,862千円》
- ・ メーカーやメガサプライヤーに向けた技術提案会を開催



【重点事業】EVシフトに対応した産業・地域づくり推進事業

～ EVの普及啓発・充電環境の整備を通して、全国をリードするEVが利用しやすい地域へ！～



<現状・課題・必要性>

- ・本県のEV等保有台数は、2020年度：6,319台に対し、2024年度：13,250台と増加を続けているものの、保有率では1%程度
- ・EV非保有者が考えるEVのデメリットは、1位車両価格が高い、2位充電設備の場所や数が不安、3位充電に時間がかかる、4位走行距離が短い、となっており（2023年県民向けアンケート）、車両導入への負担軽減、充電設備の設置促進、航続距離の向上や走行性能などEVの魅力PRが必要

令和8年度の事業内容

令和8(2026)年度要求額 43,198千円(一財 43,198千円)
(前年度予算額 31,797千円(一財 31,797千円))

EVの普及促進 《12,901千円》

- **事業者向け車両導入支援事業**《4,131千円》 **拡充**
 - ・多数が利用し、人目につきやすい車両(タクシー、レンタカー、福祉施設送迎車、宅配用車両、配達用車両等)を事業者が導入する際の費用の一部を支援
- **家庭の省・創・蓄エネ設備・EV導入支援事業(再掲)**
 - ・軽EVや戸建用EV普通充電設備を導入する県民への補助を行う市町村を対象に補助
- **EVの魅力発信事業**《8,770千円》 **拡充**
 - ・漠然と持っている航続距離や充電設備の数への不安を払拭するため、EV試乗会を開催するとともに、EVのある生活の魅力を動画等で発信
- **エコ・オフィス・プラン推進事業のうち公用車のEV等転換(再掲)**
 - ・県公用車のEV等への転換

EVを活用した地域課題の解決

- **地域脱炭素化支援事業のうちEV活用事業支援(再掲)**
 - ・EVを活用した取組を進める市町村を対象に補助

EVを安心して利用できる環境の整備 《30,297千円》

- **充電環境整備事業**《17,085千円》
 - ・EVを安心して利用できる環境の整備に向け、急速充電設備及び普通充電設備の設置を補助
- **マンション居住者向け充電設備導入促進事業**《5,584千円》
 - ・戸建てに比較して導入ハードルが高い集合住宅への充電設備の設置を促進するため、マンション管理組合や管理会社を対象とした講習会を開催するとともに、充電サービス事業者とのマッチング機会を提供
- **充電設備導入促進マンションアドバイザー派遣事業**《2,420千円》
 - ・マンション管理士等の専門家がマンション管理組合等を直接訪問し、充電設備設置のアドバイス等を実施
- **宿泊施設等への充電設備導入促進事業**《5,208千円》 **新規**
 - ・目的地充電の更なる整備のため、宿泊施設等に対して、充電設備の導入を働きかけるための講習会を開催するとともに、充電サービス事業者とのマッチング機会を提供

脱炭素社会の実現を目指した地球温暖化対策事業

令和8年度の具体的な取組（主なもの）



セミナー

脱炭素経営の意義やメリット、取組事例を学ぶ。

第1回:7月30日(木)

第2回:2月開催予定

先行企業視察

自社の取組に活かすことができる、具体的な取組内容を学ぶ。

※開催時期未定

勉強会

自社のCO2排出量の見える化や排出量の削減手法を学ぶ。

※5回開催予定(第1回:8月26日(水))

伴走支援

専門家派遣による省エネ診断、社内意識の醸成、脱炭素経営に向けたロードマップ策定等を行う。

※5社(1社につき5回程度派遣)予定。

エコアクション21 認証取得研修会（地域事務局）

EA21 認証取得を目指す事業者を対象に、審査人による無料研修会を開催し認証取得を支援する。

エコアクション21 認証取得に係る経費助成

EA21 認証取得に必要な経費（審査費用及び認証・登録料）の1/2以内（上限10万円）



従業員100人以下企業の経営者様に最適

環境省「エコアクション21」認証登録制度で
選ばれ続ける持続可能な100年企業へ

SDGsに 取り組みたい

他社と **差別化**して 価格競争を避けたい

時代と共に **環境に対応**した強い企業にしたい

メリット 1 環境省策定のSDGs取組制度！
SDGsカラーホイール入り登録証！
何から始めて良いかわからない企業には環境省が策定したSDGsに有効な制度、エコアクション21がおすすめです。

メリット 2 環境経営の専門家のアドバイスで差別化！
\こうしては？/
年間を通じて環境経営の専門家が丁寧にアドバイスします。環境視点の差別化企業を目指しましょう。

メリット 3 2050年カーボンゼロに向け持続可能な企業に！
2030 CO₂ 46%減
2050 CO₂ 0%
トヨタやホンダは車からカーボンゼロに向けてCO₂排出率4%削減
カーボンゼロに取り組むことで取引先から選ばれ企業となり、受注増、取引継続につながります。

エコアクション21 地域事務局 岡山県環境保全事業団

地球温暖化を防ぐため、岡山で地球にやさしい生活に取り組む人たちを、地球（アース）を守る人（キーパー）として会員登録する制度。



アースキーパー共通取組目標

県民版 おうちでできる4つのこと

01



差しっぱなしは止めよう

待機電力を徹底してカット！
使わない家電製品の
プラグを抜きます！

02



徒歩や自転車を使おう

自家用車は穏やかな加速など、
加減速の少ないエコドライブを心がけ、
近い距離は歩くか自転車を使います！

03



マイバッグを持ち歩こう

不要なレジ袋は断り、
マイバッグを賢く使います！

04



分別を徹底しよう

ゴミのポイ捨てはせず、
必ず分別して出し、
きれいな地域環境を守ります！

事業所版 会社でできる4つのこと

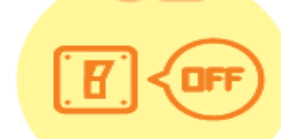
01



室温は適温にしよう

冷暖房時の室温を適温
(夏期28度、冬季20度程度)
にします！

02



ムダなスイッチは切ろう

必要のないOA機器や
照明はこまめにスイッチを
OFFにします！

03



資源のムダを見直そう

両面印刷などの省資源化に
取り組み、オフィスで出る
ゴミは適切に分別して捨てます！

04



機器の見直しをしよう

エネルギー効率の高い機器を
積極的に導入します！

おokayama省エネ家電購入・住宅断熱リフォーム応援キャンペーン事業

家庭におけるエネルギー費用の負担軽減及び温室効果ガス排出量の削減を図るため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して実施する。

省エネ家電購入の支援

参加店において、対象製品（冷蔵庫、エアコン、LED照明器具）を購入し、自らが居住する県内の住宅に設置した県民（個人）に対し、製品・性能に応じて5,000～50,000円相当のポイント等を交付。

<補助要件>

- ・統一省エネラベルの多段階評価点が所定の基準を満たすこと
- ・県内の参加店で購入したものであること
- ・自らが居住している県内の住宅に設置したものであること

窓断熱リフォームの支援

国による断熱窓の改修支援（窓リノベ2026事業）を活用した県民（個人）に対し、窓の性能や交換枚数に応じて30,000～120,000円相当のポイント等を交付。

<補助要件>

- ・県内のリフォーム業者、建設業者等と工事請負契約を締結したものであること
- ・自らが居住している県内の住宅に導入したものであること
- ・国の先進的窓リノベ2026事業の対象となるリフォーム工事であること

EVシフトに対応した産業・地域づくり推進事業

令和8年度の具体的な取組（主なもの）



EV等車両導入支援事業

対象となる 事業用車両	タクシー 教習車 レンタカー カーシェアリング用車両 福祉施設送迎車両 宅配用車両 配達用車両 等
対象となる 車 両	BEV、FCV
補 助 額	1台につき20万円 (1事業者あたり5台まで)



岡山県マスコット ももっち・うらっち



※ このほかにも補助要件があります。

EV等充電設備導入補助事業（充電環境整備事業）

対象となる 駐 車 場	公共施設、商業施設、宿泊施設等の駐車場 マンションなどの集合住宅の駐車場 事務所・工場などの従業員等駐車場 月極駐車場
対象となる 経 費	設備購入費及び工事費
補 助 率	1/2（既築分譲マンション駐車場は3/4）
上 限 額	急速充電設備 150万円 （2口以上は25万円/口加算） 普通充電設備 18万円

※ このほかにも補助要件があります。

ご清聴ありがとうございました。



岡山県 環境文化部 脱炭素社会推進課